2010年9月22日



学校紹介(2) 爽やかな秋空のもと

地学の授業で太陽放射(熱)と雲の発生(空気)に関する実験をしました

太陽放射のエネルギーは、地表に約50%届いているそうです。 そのエネルギーを利用して、ソーラーバルーンを上げる実験を行いました。 アスファルトの上で、中の空気が暖められたバルーンは天高く舞い上がりました。

『暖められた空気は密度が小さくなって上昇気流となり、 雲の発生につながっていく』ことが、この実験を通して分かりました。



